

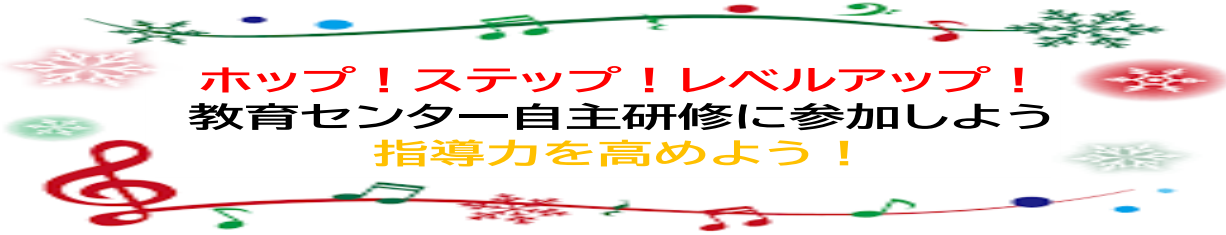
一宮市教育センターだより
sottaku douji

啖啄同時

令和5年 12月5日 第95号

12月休館日

3日(日)	10日(日)	17日(日)	18日(月)
24日(日)	25日(月)	28日(木)は、17時00分で閉館します。	
年末・年始の休館日・・・・・・12月29日(金)～1月3日(水)			



今年も残すところ約1か月となりました。これまでにさまざまな自主研修を企画したところ、多くの先生方にご参加いただくことができました。「これからの授業のヒントになった」「さっそく実践してみたい」という感想を多数いただいています。

12月もスキルアップにつながる研修を実施する予定です。この冬に指導力を高め、2024年の飛躍につなげていただければと思います。先生方のご参加をお待ちしております。

(詳細は、まなびiネットをご覧ください)

開催日時	講座名	主な内容
12月11日(月)～ 令和6年1月12日(金) 【申込期限】12月7日(木) ※e-ラーニング研修	自主研修 教科基礎講座 【小学校道徳】第2期 講師：名古屋市立吉根小学校 教頭 竹井 秀文 氏	○8月2日の夏季研修 <small>小学校道徳ベーシック</small> を編集しました。 ○「子どもとつくる道徳授業『考え、議論する道徳』について、シミュレーション授業を通して学ぶ」 ・基本となる道徳の授業法、教材分析について学びます。
12月11日(月)～ 令和6年1月12日(金) 【申込期限】12月7日(木) ※e-ラーニング研修	自主研修 教科基礎講座 【中学校道徳】第2期 講師：岐阜聖徳学園大学 准教授 山田 貞二 氏	○8月2日の夏季研修 <small>中学校道徳ベーシック</small> を編集しました。 ○「道徳の教材研究・授業準備はこれでバッチリ～2学期から使える授業づくりの手法を学ぼう～」 ・基本となる道徳の授業法、教材分析、授業づくりについて学びます。
12月11日(月)～ 令和6年1月12日(金) 【申込期限】12月7日(木) ※e-ラーニング研修	自主研修 教科基礎講座 【小学校道徳】【中学校道徳】 第2期 講師：名古屋学院大学 准教授 天野 幸輔 氏	○8月2日の夏季研修 <small>小中学校道徳アドバンス</small> を編集しました。 ○「道徳科の授業の向上に向けて」 ・道徳の授業法、教材分析について学びます。
12月12日(火) 【申込期限】12月5日(火) 場所：教育センター 第1研修室	自主研修 教科基礎講座 【小・中学校 家庭科】 講師：愛知教育大学 教授 原田 悦子 氏	○「楽しく学べる 実践アイデア！」 ～児童・生徒が意欲的に学べる実践の工夫～ ・実践的な内容を中心に、子どもたちに家庭科の力をつけるための指導法を学びます。

**申込期間終了後の講座への参加希望につきましても、ご相談ください！
ご参加お待ちしております！！**



研修での学びを これからの自分に、学校に、生かします

～研修に参加された皆さんの感想から～

【自主研修】【小学校図画工作】

小中学校教科基礎研修

・そもそもの刃物の作りについて、西洋と日本の違いを学んだ。仕組みを理解したことで、のこぎりやカッターナイフ、彫刻刀の扱いについての理解が深まった。

・11月に図工で彫刻刀を使う指導をするので、いただいた資料を参考に、教材研究をして授業に臨みたい。



第3回教科等指導員研修

・校内現職教育や他校へ訪問して授業を見る際の視点として大切なことや、教科等指導員の立場から授業の流し方、指導要領に準じているか、めあてにあっていかなど専門的な指導を目指さなければならないことが分かった。これまでの活動を通して感じたことや学んだことをいろいろな場で還元していきたい。



【自主研修】第3回教育研究論文の書き方研修

・講義で学んだことを生かして、指定された枚数の中で、読み手に伝わりやすい教育論文をまとめあげることが意識していきたい。特に、「主題設定の理由」から「めざす児童像」までを本研究の実践と照らし合わせ、本当に必要である部分を精選して、書きまとめていきたいと思う。



第5回教務主任研修

・「自分を支えてくれる人を思い描くことは、苦痛や困難を軽減させる。」「目を合わせるだけでも十分に支える力がある（アイコンタクト）」などの話から、学級経営や児童同士の関わりを高めていくことの重要性を学んだ。本校の職員に伝えることで、教員一人一人のいじめに対する認識を高めていきたい。



第14回初任者研修

・知らず知らずのうちに人権を侵害し、人を傷つけることのないように、発言をする際は、「自分」「相手」「周囲」の3方向から考えると良いということを、STの時間などを使って伝えたい。そして、自分自身が生徒の模範として日常的に実践していきたい。

・情報モラル教育は発達段階に応じた事前指導を重視することで、子どもたちの心の成長を支えていきたい。



【自主研修】【小学校社会】小中学校教科基礎研修

・実際に、自分たちでグループ活動を行うことで、より子どもたちの目線に立って、「社会科」という教科について考えることができた。社会科が暗記教科であるという意識を変えるために、今日の研修で取り組んだ「大切な資料はどれか子どもたち自身に決めさせること」や、「価値の順位付けを行わせること」に挑戦したいと思った。



一人でがんばりすぎていませんか？

先生方の自信と意欲、元気をチャージする 教職員教育相談をご活用ください

教職員のメンタルヘルス向上のため、教育センターでは教育アドバイザーによる相談活動を行っています。人間関係づくり、学級の作り方、学習定着への道筋など、子どもたちへの関わり方のほか、心身の不調を感じ、だれかに話を聞いてほしいときなど、些細なことでも気軽にご相談ください。

センターのWebページ、またはQRコードからお申込みできます



センターWeb